

# 自動販売機設置事業者公募仕様書

## 1 公募物件

物件 番号	所在地	設置場所	自動販売機設置 場所の寸法		販売種類
			幅	奥行	
1	門真市岸和田 1丁目8番地	弁天池公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
2	門真市岸和田 1丁目8番地	弁天池公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
3	門真市岸和田 1丁目8番地	弁天池公園	1.20m 以内	0.80m 以内	アイスクリーム類 及び氷菓
4	門真市打越町 30番地	北打越公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
5	門真市打越町 30番地	北打越公園	1.20m 以内	0.80m 以内	アイスクリーム類 及び氷菓
6	門真市中町 1番地	中町公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
7	門真市月出町 6番地	月出町中央公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
8	門真市四宮 4丁目4番地	四宮公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
9	門真市四宮 4丁目4番地	四宮公園	1.20m 以内	0.80m 以内	アイスクリーム類 及び氷菓
10	門真市四宮 6丁目9番地	四宮3号公園	1.20m 以内	0.80m 以内	清涼飲料水 (缶、ペットボトル)
11	門真市四宮 6丁目9番地	四宮3号公園	1.20m 以内	0.80m 以内	アイスクリーム類 及び氷菓

- ※ 設置箇所については、原則別紙1「配置図」のとおりとする。  
 ただし、特別な理由により設置が困難となった場合は、協議により別の  
 設置場所を検討する。
- ※ 自動販売機の機種によっては、商品の補充やメンテナンスのための扉の  
 開閉等に支障がある場合もあるため、それらに支障がないか事前に設置  
 場所の確認を行うこと。

## 2 設置条件

### (1) 使用済容器回収ボックスの設置

ア 物件番号ごとに示した設置場所の自動販売機脇に、販売する缶、ペットボトル及び使用済み容器等の回収ボックスを設置すること。

イ 素材はプラスチック製又は金属製とする。

ウ 容器回収頻度と回収量を考慮し、回収ボックスから使用済み容器等が溢れたり、周囲に散乱したりしない十分な収容容積とする。

### (2) 自動販売機の規格等

ア 装飾は公序良俗に反しないものであること。

イ 冷媒には、オゾン層を破壊する物質及びハイドロフルオロカーボン等のいわゆる代替フロンを使用しない機種（低GWP 冷媒機）とすること。ただし、前記条件に該当する機種が現在製造されていないか、調達が極めて困難場合については、協議によりフロンガス冷媒の機種を特に認めることがある。また、断熱材発泡剤にオゾン層を破壊する物質及びハイドロフルオロカーボン等のいわゆる代替フロンを使用しない機種とすること。

ウ 照明等については、「照明の自動点滅・減光」いわゆる「学習省エネ」及び「ピークカット」並びに「真空断熱材やヒートポンプ採用」など、消費電力量の低減に資する技術等を導入した機種とすること。

エ 転倒防止対策を施すこと。また、転倒防止対策により通行人の安全を妨げないように、十分安全を確保すること。なお、設置場所の寸法には、自販機脚部に設置する転倒防止用鉄板等の寸法は含まないこととする。

オ AC100Vで、定格電力が1000W以下であること。

カ 新規設置のため配線接続等の工事が必要であることに留意すること。

### (3) 設置に当たり、自販機及び回収ボックス等については、門真市道路公園課の指示に従うこと。

## 3 行政財産使用料

行政財産使用料については、自動販売機の設置に係る行政財産使用料と売り上げに応じた行政財産使用料との合計額とする。

### (1) 自動販売機の設置に係る行政財産使用料

#### ア 使用許可の期間

使用許可の期間は、令和7年4月1日から令和12年3月31日の5年間とする。なお、使用許可の期間の満了前であっても、門真市が許可物件を公用若しくは公共用に供するため必要が生じたとき、又は許可の条件に違反する行為があると認めるときは、使用許可の全部又は一部を取り消し、若しくは変更することがある。

#### イ 設置に係る使用料

使用料は、自動販売機の面積により門真市行政財産使用料条例施行規則第3条第3項の定めるところにより算定した額をもって使用料とする。  
(別紙2)

なお、使用料は、門真市が発行する納入通知書により、門真市が指定する期日までに全額納入すること。

#### ウ 売上に応じた使用料

自動販売機の設置事業者は、各月ごとの売上合計額が確認できる売上実績を、書面により門真市に報告することとし、使用料は、その実績に応じた使用料率（売上使用料率）を乗じた額とする。

なお、使用料は、各月ごとに門真市が発行する納入通知書により、門真市が指定する期日までに全額納入すること。

#### 4 その他必要経費等

- (1) 自動販売機の設置及び撤去に要する工事費（電気引込工事も含む）、移転費等一切の費用は設置事業者の負担とする。
- (2) 自動販売機の運転に必要な光熱水費は、全額を設置事業者の負担とし、電気使用料の額は、自動販売機設置事業者が設置するメーターの指示値により計測した電気使用量を電気事業者との契約に基づき計算した額とする。

#### 5 使用条件

使用期間前及び使用期間中は、次のことを遵守すること。

- (1) 使用許可の条件を遵守し、行政財産使用料を期日までに全額納入すること。
- (2) 自動販売機を設置する権利を第三者に譲渡又は転貸してはならないこと。
- (3) 販売品の搬入、廃棄物の搬出時間及び経路については、門真市の指示に従うこととする。
- (4) 販売品は、缶、ペットボトルの密閉式容器入りの一般市場で認知、支持されているお茶、水、炭酸飲料、ジュース類、スポーツドリンク、コーヒー及び紅茶等の清涼飲料水、またはアイスクリーム類及び氷菓とし、多品種、多品目により構成するよう努めること。なお、酒類（いわゆるノンアルコール飲料を含む。）の販売は行わないこと。
- (5) メーカー希望小売価格を超えない価格で販売すること。  
メーカー希望小売価格が設定されていない場合、その同一商品について、設置事業者の属する取引地域の相当数の者が同地域において販売している価格とする。

#### 6 維持管理責任

次のことを遵守すること。

- (1) 商品補充及び金銭管理など自動販売機の維持管理については、設置事業者が行うこと。また、商品の賞味期限が過ぎたものを販売しないように注意するとともに、在庫及び補充管理を適切に行うこと。  
なお、自動販売機の所有、設置管理、故障発生時等の対応、商品の補充及び売上代金の回収等を他社に行わせようとする場合は、自動販売機を設置しようとする日までに、当該他者との間で委託契約又は協定等を締結し、設置事業者として決定を受けた後、当該委託契約書又は協定書等の書類の写しを門真市に提出すること。
- (2) 回収ボックス内にある使用済容器は、設置事業者の責任で適切に回収及びリサイクルをすること。

- (3) 衛生管理及び感染症対策については、関係法令等の遵守及び徹底を図るとともに、関係機関等への届出及び検査等が必要な場合は遅滞なく手続き等を行うこと。
- (4) 自動販売機の設置に当たっては、据付面を十分に確認した上で安全に設置すること。
- (5) 自動販売機の故障、問い合わせ及び苦情等については、設置事業者の責任において対応すること。また、自動販売機に故障時等の連絡先を明記すること。

## 7 原状回復

設置事業者は、許可期間が満了又は許可が取り消された場合は、速やかに原状回復すること。なお、原状回復に際し、設置事業者は一切の補償を門真市に請求することはできない。

## 8 使用許可申請の手続

設置事業者に決定した者は、令和7年3月19日(水)までに、以下のとおり行政財産使用許可申請書を提出すること。

- (1) 行政財産使用許可申請書
- (2) 使用しようとする行政財産使用範囲を明らかにした図面（設置場所の自動販売機、回収ボックス及び自動販売機脚部に設置する転倒防止用鉄板等の投影面積の分かる図面）

## 9 設置事業者の決定の取消し

次のいずれかに該当する場合は、設置事業者としての決定を取り消すこととする。

- (1) 正当な理由なくして、指定する期日までに使用許可の手続に応じなかった場合
- (2) 設置事業者が応募資格要件を満たさないことが判明した場合
- (3) 門真市に対して必要な報告をせず又は虚偽の報告をした場合
- (4) その他許可の条件に違反する行為があると認めたとき

## 10 その他

使用許可の手続に関する一切の費用については、設置事業者の負担とする。